

2021年7月29日

各位

株式会社サイバービジョンホスティング

株式会社サイバービジョンホスティング(以下 CVH、本社: 神奈川県横浜市、代表取締役: 古木一行)は、Google/DigiCert の BIMI/VMC パイロットプログラムに参加しましたのでお知らせします。

記

Google/DigiCert の BIMI/VMC パイロットプログラムへの参加について

企業向け SSL 証明書、プライベート/マネージド PKI、そして急速に広がる IoT マーケットにデバイス証明書を提供する、世界有数の電子証明書プロバイダーである DigiCert(デジサート)(本社:アメリカ・ユタ州)より、2020 年度アジアパートナー部門賞を受賞した CVH は、この度、Google/DigiCert の BIMI/VMC パイロットプログラムに参加しました。

2021 年 7 月 12 日にリリースされた Gmail の BIMI(Brand Indicators for Message Identification、メッセージ識別用ブランドインジケーター)サポート及び、DigiCert の VMC(Verified Mark Certificate、認証マーク証明書)は、セキュリティ上重要なメール認証プロトコルである DMARC で認証されたメールを、その送信者のドメインに関連したロゴとともに表示させます。

視覚的により分かりやすく識別できることにより、メールを受信するユーザーをスパムやなりすましメールから守り、メールを送信する企業や組織にインプレッション数、開封率の向上をもたらす、そのブランドの保護や信頼性を強化します。

CVH はいくつかの著名な企業と共に、DigiCert と Gmail の BIMI/VMC パイロットプログラムに参加しました。以下は、このパイロットプログラムを終えての CVH 代表 古木のコメントです。

『認証済みのブランドロゴの表示と DMARC の施行により、VMC はメールのセキュリティを向上させ、開封率を高めることができます。ユーザーは、どの企業がメールを送信しているのかを知ることで安心して利用でき、それが顧客保護やロイヤリティの向上につながると考えています。DigiCert と Gmail のグローバルなサポートにより、当社がビジネスを展開している地域でもまもなく認証マーク証明書を提供することができます。』

CVH は、メールを使用する人すべてにとって深刻なリスクとなっている悪意あるスパム・巧妙な E メール詐欺と、安全なメッセージとの識別において、視覚的にわかりやすい仕組みとして機能する DMARC・BIMI 及び VMC の実装をサポートする新サービス「Brand Keeper(ブラ

ンドキーパー)」の専用サイト(URL: <https://bk.rms.ne.jp/>)を開設し、今後、電子メールの新標準となる本規格の普及を進めてまいります。

■会社概要

社名 : 株式会社サイバービジョンホスティング

所在地 : 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-15-12 共立新横浜ビル 5 階

設立 : 2009 年 07 月

代表 : 代表取締役 古木 一行

事業者番号: 一般第二種電気通信事業者 総務省届出番号 A-21-10690

親会社 : 株式会社ソフィアホールディングス(JASDAQ:6942)

■サービス名 : Brand Keeper(ブランドキーパー)

■サービスサイト: <https://bk.rms.ne.jp/>

■本件に関するお問合せ先:

リスクマネジメントソリューション(RMS)事業部

Brand Keeper(ブランドキーパー)担当

TEL :045-548-4656/E-MAIL:info@rms.ne.jp
